

# 一 般 質 問 要 綱

平成 30 年第 6 回 6 月 定例会

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	10	後 藤 誠 司	1 希少野生動植物を保護する条例の制定について	<p>生態系を構成する重要な要素である野生動植物というかけがえのない財産を次世代に継承するため、喜多方市全域について「希少野生動植物に関する保護条例（仮称）」を制定して、積極的な保護活動を推進していただきたいという要望が、4月に開催の行政区長会連合会総会において高郷町行政区長会から出されました。</p> <p>そこで以下の点について伺います。</p> <p>(1) ギフチョウ、キマダラルリツバメにおいては、喜多方市文化財保護審議会において市指定天然記念物の候補として平成 29 年より生息状況等の調査を実施しているとのことですが、調査結果について伺います。</p> <p>(2) 市の天然記念物への指定の見込みはいかがか伺います。また、その指定要件についても伺います。</p> <p>(3) 「希少野生動植物に関する保護条例」の制定が必要と考えますが、いかがか伺います。</p> <p>(4) ギフチョウやその餌となるカンアオイ、キマダラルリツバメの保護活動については地区住民のボランティアで行っているのが現状ですが、その支援についてはいかがお考えか伺います。</p>
			2 高郷町揚津地区の地すべり災害について	<p>4月下旬に発生した揚津地区の地すべりは日々拡大しており、県道新郷・荻野停車場線は5月4日から通行止めになりました。また、農地や鉄塔、一部住宅にも及んでおります。地区住民の方は通勤、通学、外出時には迂回路を經由せねばならず、不便をきたしております。住宅にも被害が及んだ方は夜も不安で眠れないと訴えております。</p> <p>そこで以下の点について伺います。</p> <p>(1) 現在までの発生状況及び被害状況について伺います。</p> <p>(2) 揚津地区でのスクールバス運行はどうなっているのか伺います。</p> <p>(3) 現在までの対応について伺います。</p> <p>(4) 住宅へも地すべりが拡大しているわけですが、避難することも想定して準備されているのかどうか伺います。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>(5) 今回の現場は農地地すべり防止区域であるとのことですが、その範囲について伺います。</p> <p>(6) 今後の見通しについて伺います。</p>
2	18	遠 藤 金 美	1 一般行政について	<p>(1) 総選挙後の個人ポスターの散見状態について</p> <p>(2) 収穫中のチェリートマト盗難防止対策について</p>
			2 小・中学校適正規模・適正配置について	<p>(1) アンケートの結果について</p> <p>(2) 7～8月開催予定の意見交換会について</p>
3	8	遠 藤 吉 正	1 まちづくり施策について	<p>(1) 今後予定される小田付地区重要伝統的建造物群保存地区選定を契機としたまちづくりについて</p> <p>ア 歴史ある風景の魅力をさらに活かすために小田付地区、小荒井地区を結ぶ面としてのまちづくりが必要と考えるが見解を伺う。</p> <p>イ 蔵のまちと融合した田付川を活かし、川まちづくり制度の活用により、まち並みと自然を活かしたまちづくりをすべきと考えるが見解を伺う。</p> <p>ウ まちづくりにおいて地域づくり団体とどのような連携を図るのか。また、人材育成をどのように支援するのか伺う。</p> <p>(2) 坂井・四ツ谷線街路事業について</p> <p>ア 市役所の出入り口の死角による事故が懸念されており、事業の加速化が必要と考えるが、解消される時期を伺う。</p> <p>イ 「喜多方市都市マスタープラン」では市役所前通りの整備目的が喜多方らしいまち並み景観整備となっているが、景観についてはどのように取り組んでいるのか伺う。</p>
			2 放課後児童クラブについて	<p>(1) 指導員の雇用形態について</p> <p>ア 本市において児童クラブ指導員の雇用形態が異なっている現状について経過と見解を伺う。</p> <p>イ 雇用形態が違うことによる課題をどのように捉えているのか伺う。</p> <p>ウ 今後の方針を伺う。</p> <p>(2) 放課後児童クラブ館の閉館時間について</p> <p>ア 児童クラブ館の閉館時間について現状と課題について伺う。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				イ 子育て支援の考えから閉館時間について保護者へのニーズ調査を実施すべきと考えるが見解を伺う。
4	2 1	大川原 謙一	1 観光振興について	<p>(1) 昨年度に本市を訪れた観光客の入り込み数と宿泊客数について伺う。</p> <p>(2) 今年は日中線しだれ桜並木に過去最高の入り込み数となったと報道された。しかし、問題点もあったと聞くが、どのようなことか伺う。</p> <p>(3) 日中線しだれ桜並木の経済効果について伺う。</p> <p>(4) 三ノ倉高原花畑について伺う。</p> <p>(5) 日本遺産に認定された「会津三十三観音めぐり」の今までの取り組みと今後の取り組みについて伺う。</p>
5	9	渡 部 一 樹	1 中期財政計画について	<p>(1) 遠藤市政における財政運営の基本方針について伺いたい。</p> <p>(2) 「普通交付税の段階的縮減への対応方針」の中で財政調整基金と減債基金からの繰り入れを「組み合わせて」対応するとあるが、その詳細について伺いたい。</p> <p>(3) 財政指標の見込みが軒並み上昇傾向にあるが、市の見解について伺いたい。</p> <p>(4) 市債及び債務負担行為の残高においては 2017 年度の決算見込みでは約 384 億 4 千万円とされ、2022 年度の決算見込みでは約 338 億 3 千万円とされているが、財政健全化についての基本認識を伺いたい。</p>
			2 再生可能エネルギー導入の推進策について	<p>(1) 市が出資することになる会津電力株式会社との事業推進における基本的な考え方について伺いたい。</p> <p>(2) 今般策定された再生可能エネルギービジョンに示されている目標について、財源的裏づけはどの程度まで進んでいるのか伺いたい。</p> <p>(3) 県や関係機関との連携が重要と考えるが、新計画の中ではどのような方針で対応していくのか見解を伺いたい。</p>
			3 総合戦略について	<p>(1) 総合戦略の見直しが行われたが、その概要について伺いたい。</p> <p>(2) 子育て世帯向け定住促進住宅の今後の施策展開の考え方について伺いたい。</p>
6	2 4	佐 原 正 秀	1 未来を見据えた介護と福祉について	本市においても 2025 年の地域の姿を見据えた第 7 期の介護保険事業計画が策定されて

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>おりますが、介護保険事業計画は第 6 期から地域包括ケア計画として位置づけ、2025 年までの計画期間を通じて地域包括ケアシステムを段階的に構築することとされております。</p> <p>高齢者が可能な限り住み慣れた地域でその有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう、医療、介護、介護予防、住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される体制が重要であります。</p> <p>そこで本市の現状と対応についてお尋ねいたします。</p> <p>(1) 第 7 期介護保険事業計画の重点政策について</p> <p>(2) 自立支援と重度化防止に向けた取り組みについて</p> <p>(3) 国が行う財政的インセンティブの付与について</p> <p>(4) 介護保険料改定の基本的課題について</p> <p>(5) 介護人材の確保とその問題解決の方法について</p> <p>(6) 認知症が生み出す介護の社会化について</p>
			2 外国人への情報弱者対策について	<p>グローバル社会が一段と進む中で、地域の多文化共生を進めるためにも、情報弱者になりがちな在日外国人に対し、必要な行政情報を適切に提供することは重要であります。</p> <p>特に 2020 年の東京オリンピック・パラリンピックを控え、今後起こり得る地震を初めとした大規模災害時に、どのように外国人住民や観光客に、適切に情報提供を行うかは大きな行政課題となります。</p> <p>災害時の情報提供も含め、外国人住民に対する適切な情報伝達の重要性、広報体制・手段、住民を巻き込んだ提供体制の確立が重要と考えられます。</p> <p>そこで本市の対応についてお尋ねいたします。</p> <p>(1) 災害時を想定した情報提供について</p> <p>(2) 多言語情報を必要とする人口の急増について</p> <p>(3) 先進的な取り組みの活用について</p> <p>(4) 不足しているのは情報の量ではなく、質そして予算について</p> <p>(5) 生活者としての日本語の語学支援について</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			3 若者定住・交流対策の推進について	<p>近年若者を中心にライフスタイルの多様化が進んでおり、多くの若者に従来の都市志向から地方志向が広がっております。</p> <p>実際に地域によっては、若者を中心とした田園回帰と言われる都市部から農山村等への移住の潮流が生まれており、地域おこし協力隊員を初め、新しい変化を引き起こす人材が地域に入り、ふるさとの関わりを深めようとする人々の新しい動きにも着目されているところであります。</p> <p>そこで本市における新たな移住・交流施策についてお尋ねいたします。</p> <p>(1) これまでの取り組みと成果について</p> <p>(2) 地域おこし協力隊の取り組みについて</p> <p>(3) 子ども農山村交流プロジェクト・地域おこし企業人交流プログラムについて</p> <p>(4) 移住・交流の情報発信について</p> <p>(5) 新しい圏域の形成について</p> <p>(6) 直近の取り組みについて</p>
7	25	山 口 和 男	1 広域組合本庁舎・消防庁舎について	<p>(1) 管理者会で決定した、その後の取り組み状況を伺う。</p> <p>(2) 検討委員会の答申書の中で、建設時期や財政的な課題もあるため、決定を管理者会に委ねるとあるが、それをどのように受け止め、まとめたか見解を伺う。</p> <p>(3) 2020 年までの緊急防災・減災事業債等の有利な資金を活用するといった前提条件はクリアできると理解してよろしいか伺う。</p> <p>(4) 用地取得から工事完成までのスケジュールを伺う。</p> <p>(5) 総事業費 18 億 3,650 万円の積算根拠及び財源内訳を伺う。</p> <p>ア 用地取得費について地目、単価、地権者数及び 1 億 2,150 万円の根拠を伺う。</p> <p>イ 敷地造成費の内容と 9,800 万円の根拠を伺う。</p> <p>ウ 設計及び工事費の内訳、15 億 6,300 万円の根拠を伺う。</p> <p>エ 撤去工事費 5,400 万円の根拠を伺う。</p> <p>(6) 財政負担として一般財源と後年度負担の合計を市町村ごとに伺う。</p> <p>(7) 3 候補地の回答日と同時に同日付（平成 29 年 10 月 23 日）で喜多方市から広域組合事務局に市の考察として考え方が示されたが、このことについての見解を伺う。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
8	16	齋 藤 仁 一	1 フッ化物洗口の導入について	<p>(1) フッ化物洗口を導入する市としての基本的な考えは何か伺いたい。</p> <p>(2) フッ化物洗口の導入に当たって保護者説明会とアンケート調査の結果はどうだったのか伺いたい。</p> <p>(3) フッ化ナトリウムをどのような物質と認識しているのか伺いたい。</p> <p>(4) こども園等における導入予定についてであるが、WHOは6歳未満の子どもに対してフッ化物洗口を禁忌としているが、市はどう対応するのか伺いたい。</p> <p>(5) 小学校への導入についてであるが、教育的理念は何か伺いたい。</p> <p>(6) 教職員の仕事量の多さや多忙化が問題視されているが、導入における懸念はないのか伺いたい。</p>
			2 リアルタイム線量測定システムの配置見直しについて	<p>(1) 原子力規制委員会が、リアルタイム線量測定システムの配置見直しの考えを示したが、市としての基本的な対応について伺いたい。</p> <p>(2) 2011 年 3 月の東京電力福島第一原子力発電所事故から 8 年目となったが、放射能汚染された福島県及び周辺地域はどのような状況であると認識しているのか伺いたい。</p> <p>(3) 喜多方市独自の米の放射性物質検査、環境放射線量モニタリング調査、学校給食の食材の放射性物質測定などが行われているが、今後の対応はどうするのか伺いたい。</p> <p>(4) 学校等では放射線教育が実施されているが、その観点からもリアルタイム線量測定システムの存続が必要と考えるが、市の考えを伺いたい。</p>
			3 今年度の人事異動について	<p>(1) 今年度の人事異動は 4 月と 5 月に実施されたが、どのようなことを意図して実施をしたのか、市の基本的な考え方と具体的な対応について伺いたい。</p> <p>(2) 今年度の人事異動において部・課長職にある者で、1 年間で別な職に異動になったものは何人いるのか。併せて、その理由についても伺いたい。</p> <p>(3) 心身に疾患等があり、中期・長期休暇を取らざるを得ない職員の処遇及び配属についてはどのような対応をしているのか伺いたい。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
9	5	江 花 圭 司	1 日中線しだれ桜開 花時とゴールデンウ ィークの春の観光シ ーズンについて	(1) 旧甲斐家蔵住宅、蔵の里及び道の駅喜多 の郷における入場者数の前年度推移と海外 からの旅行者数、国名を伺います。 (2) 交通渋滞、駐車場の渋滞における原因と 対策を伺います。 (3) 市内経済循環が滞っているラーメン店舗 における長時間入店待ちの行列についての 見解を伺います。 (4) 受入環境整備において、観光庁から交付 されている東北観光復興対策交付金、福島 県における観光関連復興支援事業の活用は どのように考えているか伺います。また、 現状の課題を解決するための新しい仕組み づくりなど考えがあれば伺います。
			2 交流人口拡大の営 業活動と捉えられる M I C E 推進につい て	(1) 本市における M I C E 推進に対して企業 等の会議 (Meeting)、企業等の行う報奨・ 社員旅行・研修旅行 (インセンティブ旅行) (Incentive Travel)、様々な機関・団体、 学会等が行う会議 (Convention)、展示会・ 見本市、イベント (Exhibition/Event)、各 分野の受入状況及び受入場所について伺い ます。 (2) 喜多方プラザにおける地元の催しは除く M I C E 利用の割合と M I C E の主な利用 実績と数、全国、東北、県単位などの規模 を伺います。 (3) インセンティブ旅行に関して、把握はど のようにしているか伺います。本市におい ては、インセンティブ旅行にスポーツ合宿 や教育旅行等も入れるかどうか伺います。 (4) 子育て支援施設を含めた複合施設整備事 業において、M I C E の誘致に必要なコン ベンションホールや分科会、役員会、レセ プションなどができることが望ましいが、 庁内検討会議などで検討しているのか伺い ます。また、整備構想策定のスケジュール を伺います。 (5) 今後、M I C E の誘致における民間投資 による施設整備に対して行政支援を行って いくのかどうかについて伺います。
10	3	小 島 雄 一	1 雄国山麓土地改良 事業について	雄国山麓地区においては、昭和 45 年より 22 年の歳月と 228 億円の事業費を投じて既存 農地の区画整理に加えて 350ha の農地造成を 行い、先進的な灌漑システムなどを整備して 総合開発パイロット事業が行われました。

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>現在も 915ha の農地を有し、本市農地の約 1 割に当たる大規模な地区であります。</p> <p>しかしながら農業情勢の目まぐるしい変化は当地区の農業経営を困難にしております。</p> <p>そこで以下の質問をします。</p> <p>(1) 事業の概要を伺います。</p> <p>(2) 利用の現状と振興策を伺います。</p> <p>(3) 遊休農地の状況と対策を伺います。</p> <p>(4) 償還金の状況と対策を伺います。</p> <p>(5) 観光など農業以外も含めた振興策はあるのか伺います。</p>
			2 地域循環型経済とエネルギー政策について	<p>遠藤市長は公約において再生可能エネルギーの推進を明言されました。</p> <p>少子高齢化による人口減少が進む状況の中で人口の安定化のためには地域の所得の取り戻しが必要であり、そのためには地域経済の循環強化が重要であります。</p> <p>エネルギーは最大の域外流出であり、これを地元で産み出す異議は大きいと言えます。</p> <p>そこで以下の質問をします。</p> <p>(1) 地域循環型経済をどう考えているのか伺います。</p> <p>(2) 市長の公約と再生可能エネルギービジョンとの関係を伺います。</p> <p>(3) 小水力発電の現状と推進策を伺います。</p> <p>(4) 再生可能エネルギーの推進体制をどうするのか伺います。</p>
1 1	1 3	長 澤 勝 幸	1 実効ある空き家・老朽家屋対策について	<p>(1) 喜多方市空き家対策基本方針策定後の進捗状況について</p> <p>(2) 空き家発生予防、老朽家屋対策について</p> <p>(3) 空き家バンクの取り組みの経過について</p>
			2 地域課題解決の取り組みについて	<p>(1) 地域課題の認識について</p> <p>(2) 地域課題解決への優先性と支援策について</p>
1 2	7	上野利一郎	1 本市の起業・創業支援施策について	<p>本市でも新規起業や創業支援の支援制度が開設されている。</p> <p>そこで以下の 5 点について伺います。</p> <p>(1) 喜多方市創業支援センターへの登録数の推移について伺います。</p> <p>(2) これまでの新規起業・創業支援制度の課題について伺います。</p> <p>(3) 市内空き店舗の実態について伺います。</p> <p>(4) 喜多方市創業支援事業計画における特定創業支援事業の経過と今後の見通しについて伺います。</p>



通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				(5) 起業促進・新分野開拓・補助事業の情報・新規就農に関する農業情報・経営革新相談など総合的なサポートが必要と思われますがいかがか伺います。
			2 本市の移住・定住施策について	<p>本市でも移住・定住に関して様々な施策が行われているが、今回は次の 5 点について伺います。</p> <p>(1) 移住体験住宅の体験者に関して現在までの世帯数や人数について伺います。</p> <p>(2) 移住体験中に、農村暮らしの疑似体験としてどのような体験ができるようになっていのか伺います。</p> <p>(3) 移住体験後の移住希望状況について伺います。</p> <p>(4) 都市農村交流による移住・定住促進施策の課題について伺います。</p> <p>(5) 地域おこし協力隊の任期終了後、協力隊員の市内定住と起業の見通しについて伺います。</p>
1 3	1 1	菊地とも子	1 地域活性化支援について	<p>(1) プレミアム付商品券について</p> <p>(2) 地域おこし協力隊について</p> <p>(3) 喜多方の観光 P R について</p>
			2 ロビーコンサートについて	(1) 市役所ロビーコンサートの実施について
1 4	1 2	小林時夫	1 交通安全対策について	<p>(1) 通学路の安全対策について</p> <p>ア 通学路の危険個所の現状及び改善状況について</p> <p>イ ゾーン 30 の推進について</p> <p>(2) 今後の交通安全対策について</p>
			2 公共工事の今後について	<p>(1) 工事成績評定制度の運用状況について</p> <p>(2) 優良工事制度について</p> <p>(3) 技術者の育成について</p>
			3 市営住宅の管理について	<p>(1) 指定管理者制度についての検討結果について</p> <p>(2) 今後の管理について</p>
1 5	1	田中和加子	1 貧困対策と子育て支援策について	<p>(1) 生活保護の申請について</p> <p>(2) 国保税の均等割について</p> <p>(3) 児童クラブの充実について</p>
			2 「学校における働き方改革」について	<p>(1) 教職員の勤務実態について</p> <p>(2) 小学校英語科の導入について</p> <p>(3) フッ化物洗口の導入について</p> <p>(4) 学校給食費の集金について</p>
			3 リアルタイム線量測定システムの配置見直しについて	(1) モニタリングポストの撤去についての市長の見解を伺う。

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			4 非核平和の取り組みについて	(1) 「非核平和のまち」宣言文の設置について (2) 被爆写真パネルの展示について
1 6	4	関本美樹子	1 高齢者の暮らしと健康長寿命化について	(1) 悪徳商法から高齢者を守る対策について伺う。 (2) 本市における認知症予防と対応について伺う。 (3) 高齢者の支援について伺う。
			2 健康増進対策（健康づくり）について	(1) 行政や企業・団体でつくる「チャレンジふくしま県民運動推進協議会」の事業としてウォークビズを推奨しているが、本市としての取り組みについて伺う。 (2) 身近なところで運動習慣をつくるための施策について伺う。 (3) 市民の食生活の注意項目は糖分・脂質・炭水化物のほかに塩分が挙げられるが、望ましい食習慣の形成努力について伺う。
			3 学校教育について	(1) 2020 年度から始まる小学校の外国語活動と外国語科の導入について伺う。 (2) 学校教育と地域の繋がり及び協力体制について伺う。
1 7	2	矢 吹 哲 哉	1 市長選挙の公約をどのように具体化、実施していくか	(1) 待機児童の解消・乳幼児の育児負担軽減について ア 待機児童解消のために平成 30 年度は何をするのか伺う。 イ いわゆる「潜在的待機児童」解消対策はどうするのか伺う。 ウ 乳幼児の育児負担軽減対策はどうするのか伺う。 (2) 学校給食の負担軽減について ア 2 年間半額補助とした理由は何か伺う。 イ 平成 32 年度以降の継続・充実について (3) 地産地消の「熱塩加納」の仕組みを全市でどのように取り組んでいくのか。 ア 任期 4 年間の全体計画について イ 本年度は具体的に何をするのか伺う。 (4) 公共施設の整理統合、道路・橋梁の強靱化促進等について ア 公共施設の整理統合について イ 道路・橋梁の強靱化促進とは何をするのか、予算を増やすのか伺う。 ウ 公共下水道、合併浄化槽の整備促進とは何をするのか伺う。 (5) 県に先んじて市内全域の電力を再生可能エネルギーでまかなえるようにするとは、

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				ア 何をどのようにしていくのか伺う。 イ 本年度は何をするのか伺う。
			2 公約実行のための 財政方針・計画につ いて	(1) 公約実行の裏づけとなる財源の確保はど のように考えているのか伺う。 (2) 具体的な予算編成方針はいつまでに作成 するのか伺う。 (3) 新市建設計画（平成 32 年度まで）は再延 長するのか伺う。
			3 公約実行の推進体 制と住民への周知・ 合意形成について	(1) 推進体制について ア 庁内について イ 審議会等について (2) 住民への周知・合意形成はどのように進 めていくのか伺う。
1 8	1 4	坂 内 鉄 次	1 市職員の人事管理 について	(1) 職員の働き方について ア 市職員の勤務実態について伺う。 イ 時間外勤務の縮減対策について伺う。 ウ 年次有給休暇の取得率の向上対策につ いて伺う。 エ メンタル疾患など病休者の減少対策に ついて伺う。 オ 男性職員の、育児休暇などを取得しや すい環境づくりや子育て支援のための 「育ボス宣言」をしてはいかがか伺う。 (2) 人事異動について ア 職務の習熟やトライする気概などを考 慮し、在職期間 2 年未満の職員において は特殊な事情を除き異動をさせない配慮 が必要と考えるが伺う。 イ 今年も所属が「総とっかえ」的な職場 が見られたが、配慮に欠けていることを 指摘したいが伺う。 (3) 職員の採用について ア 今後の市職員の採用計画と方針につ いて伺う。 イ 職員の採用試験における市三役による 面接試験の見直しについて伺う。 (4) 会計年度任用職員制度の導入に向けて ア 臨時・非常勤職員の配置状況について 伺う。 イ 会計年度任用職員制度の導入について 伺う。
			2 教育行政について	(1) 損害賠償事案のその後について ア 責任は取られたのか伺う。 (2) 学校給食事業について ア 給食費未納の実態と対処について伺う。

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>イ 学校給食に関するアンケート調査について伺う。</p> <p>ウ 学校給食補助制度について伺う。</p> <p>(3) 通学支援について</p> <p>ア 市内小・中学校における通学の実態について伺う。</p> <p>イ 支援体制について伺う。</p> <p>(4) 「小・中学校適正規模・適正配置」について</p> <p>ア 平成 29 年度アンケート結果について伺う。</p>
19	19	渡 部 孝 雄	1 地域の小学校を維持するまちづくりと学校環境整備の一体的政策について	<p>小学校の複式学級の問題は「統合、廃校の選択肢しか提供できない教育委員会の理念のなさ」と均衡ある発展と言いつつ、中心部への過度の人口集中策を取り続けているまちづくりの「貧困」から生じたと考える。</p> <p>今回は姥堂小学校に特化した質問をするが、市全体の問題と捉え答弁を求めたい。</p> <p>(1) 児童数減少、複式学級への市の基本的な対応方針を伺う。</p> <p>ア 姥堂小学校の複式学級解消については区長会を初め、多くの住民から継続して要望が出されているが、市及び教育委員会は小・中学校の適正配置を検討すると答えるのみで、合併以降は複式学級そのものへの見解が示されず、解決のための有効な策が取られずに今に至っている。</p> <p>児童減少対策、複式学級解消策として施策の緊急かつ集中した実施を求め、市長の原因・経過への認識と考え方、今後の方向性を伺う。</p> <p>イ 均衡ある発展及び地域づくりにおける小学校の位置づけ、存在についての認識を伺う。</p> <p>ウ 教育委員会としての複式学級に対する見解と現状に対する緊急措置及び恒久処置についての認識を伺う。また、県教育委員会との協議及び教員の市採用など単式学級維持のための検討経過についても伺う。</p> <p>エ 学校の適正規模・適正配置を進めているが、当初より「統合ありきではない」と教育長は再三答弁しているが、統合以外に選択肢を示さない説明会、アンケートについての見解を伺う。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>オ 姥堂地区においては、昨年、一昨年と学区の再々編が区長会から要望されたが、学区の再編についての見解を伺う。</p> <p>(2) 児童数増加のための環境整備について伺う。</p> <p>子育て環境の不備が児童数減少を助長している。小学校の維持については施策を総動員し、集中して実施することが求められる。姥堂小学校では昭和 52 年以降、何度か複式学級の状況があり、これを解消するため、行政全体で複式学級解消のための施策が実施されてきた経過もあることから以下の事項について伺う。</p> <p>ア 姥堂児童クラブは小学校の教室の一部を利用して運営されている。現状認識と改善策を伺う。</p> <p>イ 姥堂こども園では地区の子どもが全員入所することができない状況が続いている。見解及び今後の見込みはいかがか。</p> <p>ウ 市営橋本前田団地は、昭和 50 年代に複式学級解消のために取られた措置であるが、現状と今後について伺う。また、子育て世帯向け住宅を民間投資が旺盛な塩川小学校区へ建設する公共的必要性についての見解を求める。</p> <p>エ 市営住宅の建設とともに宅地造成が事業化されてきたが、新たな宅地造成への方向性を伺う。</p> <p>オ 学校から西部への通学路（市道中屋敷・新井田谷地線）では歩道が未整備であるが、その要因と今後の考え方、さらには保育所、児童クラブ、公民館、小学校等の公共施設が集中する地域の送迎用地の確保、駐車場の拡張など周辺環境整備の考え方はいかがか伺う。</p> <p>カ 住宅開発促進に向けた当該地区の下水道整備の早急な進捗が図れないか伺う。</p>
20	20	五十嵐吉也	1 3月定例議会後の行政運営について	<p>(1) 3月定例議会後に実施された企業訪問数と、その成果と課題及び今後の企業訪問の予定数と選出方法について</p> <p>(2) 商店街の活性化について</p> <p>ア 異業種のアンテナショップの設置について検討されますか伺います。</p> <p>(3) 市有地の活用と売却について</p> <p>ア 「旧老人ホーム松風園跡地」を法律の</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				定める公有地の運用に戻し、売却か貸付けという効率的な財産運用を行い、歳入確保を図るべきと考えます。また、契約更新時の手続きはどのように行われておりますか伺います。
			2 市長の公約である学校給食費の負担軽減について	(1) 恒久的に必要な学校給食費の負担軽減に財政調整基金を使うことは、地方財政法第 4 条の 4 で積立金制限処分の列挙から照らし合わせていかがなものか伺います。 なお、監査委員のご意見もお聞きしたいと思います。 (2) 次年度の学校給食費の負担軽減における財源はどうするのか。どのような形で財源を確保するのか伺います。 新たな事業を導入するなら既存の事業をやめることも一考かと思いますがいかがか伺います。
			3 はしかの流行に対する本市の考え方について	(1) 個人として麻疹にかからない予防策について当局は住民に対して麻疹に関する情報を提供されていますか伺います。 (2) 本市ではワクチンを 1 回しか接種していない人はどのくらいおりますか伺います。 今回 2 回目のワクチンを接種するように対象者に対策は取られましたか伺います。
2 1	6	渡 部 信 夫	1 立地適正化計画について	(1) 立地適正化計画の目的について伺います。 (2) コンパクトシティプラスネットワークの概念と必要性について伺います。 (3) 都市機能誘導区域及び居住誘導区域の概念について伺います。 (4) ワークショップにおける主要テーマと計画への反映方法について伺います。 (5) 公共施設管理や公共交通など、関連する事務事業について伺います。
			2 再生可能エネルギービジョンにおけるバイオマス導入事業について	(1) 木質バイオマスの活用検討について ア 会津地域森林資源活用事業推進協議会の事業計画について伺います。 イ 上記アの協議会の事務局体制について伺います。 (2) 木質バイオマス燃料の導入についてどのように推進する考えか伺います。 (3) 稲わら・もみ殻の有効活用についてどのように検討を進める考えか伺います。